

プログラム	NEXT 産業創造	必修・選択	必修	単位	—	時期	夏期
科目群	基礎科目	科目名	地域経営特論			教員名	谷口知弘/杉岡秀紀 /亀井省吾
		(英文表記)	Regional Management				

概要	大学、行政、企業、支援団体で活躍する経営者やマネージャーを講師に招き、オムニバス形式で広く北近畿の経済事情を学ぶ。行政の政策やスタートアップ企業の戦略、地域の現状と課題について学ぶ。							
目的・狙い	福知山を含む北近畿地域が抱える課題とは何かを見出すことは、全国の地域が抱える課題とは何かを理解することに通じる。各界マネジメントのパースペクティブより捉えられた現状から、受講生各人が新規事業や起業を考えるに当たり、問題意識を明確化することを目的とする。さらに、どのような未来を描き、どのような課題を解決していきたいのかを考えるヒントを得ていくことも本授業のもう一つの目的である。							
前提知識 (履修条件)	組織におけるマネジメント経験があることが望ましい。							
到達目標	上位到達目標							
	自ら起業することを想定して各界のマネジメントのパースペクティブを獲得することで、新たな目で北近畿地域の現状から課題を設定し、その課題解決能力を獲得する。							
	最低到達目標							
	北近畿の現状を多角的な視野で理解する。自ら起業することを想定して問題意識を高める。							
授業の形態	形態		実施	特徴・留意点				
	遠隔授業		○	Zoom による遠隔授業				
	授業形式	講義 (双方向)		○	講演者とのディスカッションを実施			
		実習・演習 (個人)		○	質疑応答で参加			
		実習・演習 (グループ)		(○)	場合によってはグループワークを実施			
	サテライト開講授業		—					
その他		—						
授業外の学習	各講義の前に分野についての予習を行う。また、興味を持った課題についてはインターネットや書籍などで自己学習を進めていく。							
授業の内容	各回、オムニバス方式にてゲスト講師を招聘して実施する。1回(90分)講義につき、ゲスト講義(60分)の後、コーディネーター進行のもと、グループワーク・質疑応答(30分)を実施する。 * 講義内容、日程は講師との調整により変更可能性がある。							
授業の計画	回数	内容						
	第1回	講師：西山 周三氏 福知山産業支援センター センター長 講義内容：「事業承継への挑戦」 講師：米山 孝生氏 SHIBUYA QWS ディレクター 講義内容：「問いの集まるコミュニティ」						
	第2回	講師：中貝 宗治氏 前豊岡市長、(一社)豊岡アートアクション理事長、本学客員教授 講義内容：「なぜ豊岡は世界から注目されるのか」						
	第3回	講師：井上 大輔氏 井上株式会社代表取締役社長、株式会社 WELLZ UNITED 代表取締役社長 講義内容：「組織変革と地域イノベーション」						
	第4回	講師：宮垣 健生氏 但馬信用金庫 常務理事 総合企画部長 講義内容：「進化する地域金融と創業支援」						
	第5回	講師：小林 加奈子氏 株式会社小林ふぁーむ代表取締役 講義内容：「つながりの可能性～私の考えるこれから地方ビジネス」						
	第6回	講師：濱田 祐太氏 株式会社ローカルフラッグ 代表取締役社長 講義内容：「地域に根ざすローカルベンチャー」						
	第7回	講師：板越 ジョージ氏 株式会社サノス 代表取締役社長 講義内容：「地域活性とクラファン、そして M&A」						
	第8回	講師：長瀬 啓二氏 一般社団法人Tangonian 代表理事 講義内容：「コミュニティツーリズムで、観光地から関係地へ」						
教科書・教材	必要に応じて各講師から提示する。							
参考図書	必要に応じて各講師から提示する。							